

科目区分	専門教育科目	科目名	保育原理		科目コード	19Y540	担当者	船勢 肇			
対象学生	幼児教育学科 1年生		学期区分	前期	単位数	2	担当形態	単独			
科目			施行規則に定める科目区分又は事項等			卒業要件	選択				
						免許・資格要件	保育士必修				
科目の主題						学修成果との関連（大◎、中○、小△）					
保育の意義や内容、思想、歴史、制度などの基礎知識を学び、保育の現状を考察する。						1. 「尽心」 誠実な人柄と 人間力	2. 「創造」 高度な知性と 創造力	3. 「実践」 明確な意思と 実践力			
科目の到達目標						① 誠実性・ 真摯性	② 多様性・ 協働性	③ 知識・ 技能	④ 表 現考 ・ 創 造 断 力	⑤ 実 主 体 力 性 ・ 自 立 性	⑥ 就 業 力 ・ 貢 献 力
1.	保育の基礎知識を理解する										
2.	保育思想を理解する										
3.	保育制度を理解する										
4.	保育に必要な環境を理解し、考察する					◎	△	◎	○	○	△
5.						成績評価の方法と割合					
授業方法						定期試験（40%） 提出物（60%）					
講義を中心に、グループ学習を取り入れる。グループ学習ではアクティブラーニングの姿勢が求められる。各自が努力して取り組むことは勿論のこと、グループで協力して学ぶ力量を磨いてください。											
課題等への対応						授業外学修時間					
オフィスアワーで対応する						週あたり60分					
回数	授業計画					学習課題（予習・復習）					
第1回	授業説明、保育者になるために					保育者とはどのような存在かイメージしてくる					
第2回	保育の基本					保育とは何か、各自でまとめる					
第3回	保育における「子ども理解」 権利の主体としての子ども					保育と子育ての関係性についてまとめる					
第4回	幼稚園、保育園、認定こども園の組織と制度					保育制度について復習					
第5回	欧米の保育の歴史と思想					歴史的な経緯についてまとめる					
第6回	日本の保育と倉橋惣三					近代日本の保育についてまとめる					
第7回	戦後日本の保育					戦後日本の保育についてまとめる					
第8回	要領・指針と保育					要領と指針についてまとめる					
第9回	保育の内容・計画					保育の内容・計画の基礎的な論点についてまとめる					
第10回	保育の方法					保育の方法の基礎的な論点についてまとめる					
第11回	保育者の専門性					保育の専門性についてまとめる					
第12回	保育の現状と課題					保育の現状と課題についてまとめる					
第13回	子育て支援 待機児童					待機児童の背景についてまとめる					
第14回	健康・安全への対応 児童虐待					児童虐待の背景についてまとめる					
第15回	まとめ					これまでの講義の振り返り					
試験	定期試験を実施する										
教科書	森上史朗・大豆生田啓友編集『よくわかる保育原理（第3版）』ミネルヴァ書房				受講生への メッセージ	授業計画は状況を見て変更する可能性があります。「保育」とはどのような営みか、考えていきます。板書をノートに写すだけで満足しないでください。適宜、グループディスカッションを課し、さらにそれを自分で整理してまとめてもらいます。授業内容、同級生が話す内容の全てが保育を考える上での貴重なものです。よく集中して、講義を受けてください。					
参考書等	なし										